

氏 名	青木 康太朗		学 位	修士（スポーツ科学）		
担当授業 科 目	野外教育実習					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	青少年教育施設における危険度の高い活動の現況と安全対策に関する一考察	日本キャンプ協会, キャンプ研究 第24巻	2021年1月	共著	
	著書	自然体験活動の安全管理 （自然体験活動指導者養成講習会 参加者用テキスト 自然体験活動指導者（インストラクター）版）	全国体験活動指導者認定委員会自然体験活動部会	2020年3月	共著	
	著書	自然体験活動の安全管理 （自然体験活動指導者養成講習会 参加者用テキスト 自然体験活動指導者（リーダー）版）	全国体験活動指導者認定委員会自然体験活動部会	2019年3月	共著	
	論文	青少年教育施設で発生した冬期の傷病に関する調査報告	日本キャンプ協会, キャンプ研究 第22巻	2019年2月	単著	
	著書	雪を楽しむ外遊びプログラム スノーゲーム～楽しく安全に遊ぶための指導ハンドブック～	北翔大学北方圏生涯スポーツ研究センター	2018年2月	共著	

氏 名	阿部 吉伸		学 位	学士 (教育学) 修士 (教育学)		
担当授業 科 目	木材工芸					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	和食器を通して考える日本人と 木についての研究～秋岡芳夫の 著書を元にした映像教材を使っ て	北海道教育大学紀要(教育 科学編)	2021 年 2 月	単著	
	論文	地域における工芸文化の継承に 関する検証～熊をモチーフとし た北方圏における工芸品の可能 性	北海道教育大学紀要(教育 科学編)	2014 年 8 月	単著	
	作品	木でつなぐ 家族の絆	丹波の森ウッドクラフト 展	2018 年		佳作賞受賞
	作品	森から生まれた 30 の木	丹波の森ウッドクラフト 展	2017 年		新人賞受賞

氏 名	井桁 雅臣		学 位	教育学士		
担当授業 科 目	絵画Ⅲ					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	著書	さっぽろ市民文芸	札幌市教育文化会館	2010 年	共著	
	その他	六花ファイル第3 期収録作家 入選	六花文庫	2011 年		
	その他	六花ファイル第6 期収録作家 入選	六花文庫	2016 年		
	その他	第21 回道銀芸術文化奨励賞受賞	財団法人道銀文化財団	2012 年		美術部門（絵 画）

氏 名	伊藤 政勝		学 位	学士（教育）		
担当授業 科 目	[大学院] 障害者心理学特論 [大 学] 特別支援教育実習事前指導					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	視覚支援学校における iPad 等の活用	北翔大学生涯スポーツ学部研究紀要 第8号	2017年3月	共著	pp. 217～226
	論文	北海道の特別支援学校における ICF 活用の現状	北翔大学教育文化学部研究紀要 第3号	2018年1月	共著	pp. 23～39
	論文	北海道肢体不自由特別支援学校における医療的ケアについて	北翔大学生涯スポーツ学部研究紀要 第9号	2018年3月	共著	pp. 25～41
	論文	北海道の知的障害教育における授業改善のための提言	北翔大学教育文化学部研究紀要 第4号	2019年1月	共著	pp. 19～29
	論文	特別支援学校教諭の養成に関する現状と課題	北翔大学生涯スポーツ学部研究紀要 第10号	2019年3月	共著	pp. 141～151

氏 名	井上 大樹		学 位	学士（行動科学） 修士（教育学）		
担当授業 科 目	教育原理					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	著書	格差社会における家族の生活・ 子育て・教育と新たな困難	旬報社	2014 年 3 月	共著	IV章5 節「A 団 地の幼稚園に おける子育て 支援機能」を担 当
	著書	新版 教育課程論のフロンティ ア	晃陽書房	2018 年 9 月	共著	第4 章第3, 4 節 を担当
	著書	教職概論: 「包容的で質の高い教 育」のために (SDGs と学校教育)	学文社	2019 年 9 月	共著	第6 章「地域社 会と学校・教 員」を担当
	論文	子どもの理解を深める保育者養 成の実践的構想	北海道の臨床教育 学第2 号	2013 年 7 月	単著	
	論文	いじめ認知のずれに見る解決の 困難と課題	教師教育研究 第31 号	2017 年 3 月	単著	

氏 名	今井 敏勝		学 位	芸術学士		
担当授業科目	指揮法, 音楽科教育法Ⅰ, 音楽科教育法Ⅱ					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共著の別	備考
	著書	～音楽表現の想像から創造～	自主出版	2020年3月	単著	
	著書	中学校・高等学校教職課程 音楽科教育法 (2012年改訂版)	教育芸術社	2012年2月	共著	
	論文	これからの音楽教育 「器楽・ピアノ・歌唱」を使用した音楽教育Ⅰ	北翔大学教育文化学部研究紀要 第4号	2019年1月	共著	
	論文	これからの音楽教育 「器楽・ピアノ」を使用した音楽教育Ⅱ	北翔大学教育文化学部研究紀要 第4号	2019年1月	共著	
	論文	想像性から創造性への教育 ～音楽によるアンサンブル教育の重要性～	北翔大学教育文化学部研究紀要 創刊号	2016年1月	単著	

氏 名	植田 俊		学 位	修士（体育学）		
担当授業 科 目	スポーツ社会学					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共著の別	備考
	著書	移民・グローバリゼーション・ローカリゼーション: スポーツをめぐる越境現象からみえる制度・アイデンティティ・地域社会	杏林書院、『現代社会とスポーツの社会学』	2022 年 4 月	共	第 12 章を執筆
	論文	障害者スポーツの「面白さ」と空間の固有性—ブラインドマラソンを事例として—	東海大学国際文化学部紀要	2022 年 3 月	共	
	論文	ブラインドマラソンの社会学的研究（その2）—ブラインドランナーの〈視覚〉の社会的構成—	北海道大学大学院教育学研究院紀要	2021 年 6 月	共	
	論文	ブラインドマラソンの社会学的研究（その1）—伴走者からみたスポーツ実践の「意味」—	東海大学国際文化学部紀要	2020 年 3 月	共	
	論文	大人数授業へのアクティブラーニング形式導入の可能性	東海大学高等教育研究	2020 年 3 月	単	

氏 名	近江 さつき		学 位	準学士		
担当授業 科 目	保育内容(人間関係)					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	その他	私立幼稚園、認定こども園 園 長として勤務		2011 年 4 月～ 現在に至る		
	その他	各種講演会・講話 講師 (北翔大学、北翔大学短期大 学部、江別市生涯学習インス トラクターの会、放課後デイサ ビスアミティエ平岡、北海道立 大麻高等学校)		2015 年～現在 に至る		

氏 名	大石 和久		学 位	教養学士 学術修士		
担当授業 科 目	美学					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	瞬間と持続——写真とベルクソ ニスム——	美学会『美学』第190号	2013年6月	単著	
	論文	鏡の中の師と敵——黒澤明と分 身の主題——	北海学園大学文学研究科 『年報 新人文』第5号	2014年12月	単著	
	論文	映画を語るベルクソン ——「ア ンリ・ベルクソンが映画につい て語る」翻訳と注釈——	北海学園大学『北海学園大 学人文論集』第58号	2016年8月	単著	
	研究発表	映画と味覚	美学会・西部会302回例会	2015年2月	単独	シンポジスト
	研究発表	Henri Bergson's View of the Cinema in Michel Georges- Michel's Interview	International Association for Aesthetics, 20th International Congress of Aesthetics	2016年7月	単独	

氏 名	片寄 ますみ		学 位	準学士 学士（教養）		
担当授業 科 目	音楽実習Ⅰ，音楽実習Ⅱ					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	保育者・教員養成におけるピアノ初心者の「弾き歌い」指導法の 実践と課題－音楽リテラシー育 成のために－	北翔大学教育文化学部研 究紀要 第4号	2019年1月	共著	
	論文	初等教育音楽科の鑑賞における 指導の一考察－ミュージカル鑑 賞を通して－	北翔大学教育文化学部研 究紀要 第5号	2020年1月	共著	
	論文	鍵盤楽器と歌唱指導における動 画教材の活用の試み－遠隔講義 と自主学習での取り組みを通し て－	北翔大学教育文化学部研 究紀要 第6号	2021年1月	共著	
	論文	領域「表現」と小学校音楽科にお ける教師の指導技術向上に関す る一考察－動画の活用を通して －	北翔大学教育文化学部研 究紀要 第7号	2022年1月	共著	
	講座・演奏 活動他	クラシック音楽講座「もっと知 りたいピアノの魅力」 ピアノデュオリサイタル他	江別市野幌公民館	2020年6月 2019年4月他	単独	演奏とお話し

氏 名	川島 沙耶		学 位	教育学士 修士（教育学）		
担当授業 科 目	声楽基礎演習Ⅰ，声楽基礎演習Ⅱ，声楽表現演習Ⅰ，声楽表現演習Ⅱ					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共著の別	備考
	学術論文	声楽eラーニング実践研究 ～声楽オンライン授業における 新たな展開分析～	北翔大学短期大学部研究 紀要 第59号	2021年3月	共著	

氏 名	河本 洋一		学 位	教育学修士		
担当授業 科 目	音楽科教育法Ⅲ					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	著書	『幼児教育方法論』	一藝社	2022 年	共著	第 15 章「未来 に向かう教育 方法の視点」執筆
	論文	日本語歌唱を語る観点について の一考察その2 ～林光のオペ ラ「あまんじやくとうりこひめ」 にみる記譜上の工夫と歌われる 日本語	札幌国際大学紀要 48 号	2017 年	単著	
	論文	日本におけるヒューマンビート ボックスの概念形成～世界的な 潮流と日本人ビートボクサー “Afra” との関わりから～ (査 読付)	音楽表現学 第 17 巻	2019 年	単著	
	論文	日本におけるヒューマンビート ボックスの概念形成 (2) - YouTube の普及による変化と今 後の展望- (査読付)	音楽表現学 Vol. 19	2021 年	単著	
	発表	学校教育におけるヒューマンビ ートボックスやヴォイパ導入の 意義と効果	日本音楽表現学会 第 19 回大会 (Zoom)	2021 年	単独	

氏 名	雁丸 新一		学 位	修士（教育学）		
担当授業 科 目	[大学院] 生涯学習評価特論 [大 学] 重複障害者の心理・生理・病理， 重複障害者の教育課程及び指導法					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共著の別	備考
	著書	シリーズ心理学と仕事 15 障害者心理学	北大路書房	2017 年 7 月	共著	現場の声 3 担当
	学術論文	聴覚障害教育の専門性の構成要素の変遷とその背景	聴覚言語障害 第 46 巻第 2 号	2017 年 11 月	共著	
	研究発表	重複障害児の行動観察における 教師の視点及び方略	日本特殊教育学会	2014 年 9 月	共著	

氏 名	北村 優明		学 位	体育学士		
担当授業 科 目	生涯スポーツ（バドミントン）					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	著書	北方圏における生涯スポーツ社会の構築（生涯スポーツ叢書）	響文社	2010年3月	共著	第5部 第1章「わが国における競技者育成の現状と課題」、第3章「バドミントンにおける競技者育成」、第6章「競技者育成システムの構築の展望」担当
	論文	バドミントン選手の運動能力の研究その1 平衡機能の検討	北海道女子短期大学研究紀要 第9号	1976年12月	単著	
	論文	バドミントンにおける日本・韓国・中国のジュニア選手の戦術・得点パターンの比較分析	日本体育学会大会予稿集	2006年	共著	
	論文	北海道中学生バドミントン強化選手の体力の発達と競技成績における関連性の検討	北翔大学生涯スポーツ学部研究紀要 第3号	2012年3月	共著	

氏 名	金 誠		学 位	博士（学術）		
担当授業 科 目	スポーツ史					
業 績 （最大5点まで）	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	総力戦体制における人的資源としての朝鮮民衆：スポーツの否定と兵的動員の正当化へ	民衆史研究 第98号	2020年2月	単著	
	著書	スポーツの世界史	一色出版	2018年9月	共著	
	著書	近代日本・朝鮮とスポーツ：支配と抵抗、そして協力へ	塙書房	2017年12月	単著	
	論文	リットン調査団と満洲国建国記念連合大運動会：関東軍による宣伝・宣撫工作としてのスポーツ	札幌大学総合論蔵 第44号	2017年10月	単著	
	論文	スポーツにみる植民地権力とナショナリズムの相克：第11回オリンピック競技大会（ベルリン）の金メダリスト孫基禎を中心に	現代韓国朝鮮研究 第16号	2016年11月	単著	

氏 名	熊田 広樹		学 位	学士（外国研究） 修士（言語学）		
担当授業 科 目	保育内容（言葉）					
業 績 （最大5点まで）	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	著書	標準言語聴覚障害学 言語発達 障害学 第3版	医学書院	2021 年 3 月	共著	第 4 章第 2 節 「環境調整」担 当
	著書	特別の支援を必要とする子ども の理解—共に育つ保育を目指し て—	ナカニシヤ出版	2018 年 10 月	共著	第 1 章第 5 節 「言語障害の ある子ども」 第 3 章第 3 節 「児童発達支 援センターの 役割・連携」 第 5 章第 1 節 「乳幼児健康 診査・就学時健 康診断」担当
	論文	発達相談と遊び 言語聴覚士の 視点	小児リハビリテーション vol. 8	2020 年 12 月	単著	
	論文	「言葉に対する感覚」に焦点を 当てた保育者養成短期大学にお ける授業実践—保育内容演習 （言葉）における取り組み—	旭川大学短期大学部紀要 第 48 号	2018 年 3 月	単著	
	論文	軽度知的障がい疑われた中学 生に対する漢字指導の経過	旭川大学短期大学部紀要 第 47 号	2017 年 3 月	単著	

氏 名	小屋 亮子		学 位	学士 (芸術工学) 修士 (デザイン学)		
担当授業 科 目	色彩計画					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	「札幌の都市景観色の現状調査 と札幌の景観イメージ向上への 提案」	札幌市立大学大学院デザ イン研究科修士論文	2013 年 2 月	単著	
	その他	1. 札幌昭和会 (塗装業界の団体) いい色@委員会フォーラムに て、「札幌景観70色を使った集 合住宅の塗り替えイメージ調 査」についてパネル発表		2008 年 11 月	単独	
	その他	2. 「梓わくアート展」(NPO ゆう 主催) に「4season」など2作品 (切り絵) を出展。		2015 年 6 月	単独	
	その他	3. 景観・色彩・まちづくり環境セ ミナー【街づくり「景観カラーガ イドライン」に向けて】で、「札 幌市中央区の景観色彩調査と塗 り替え提案」をパネル発表		2017 年 2 月	共同	
	その他	4. 「百まい襖展」(百まい襖展実 行委員会主催) に「映える」など 2作品 (フラワーデザイン) を出 展。		2017 年 9 月	単独	

氏 名	小山 尋明		学 位	体育学士		
担当授業 科 目	生涯スポーツ指導演習（武道）					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	道都大学生の体力・運動機能力 調査	道都大学紀要 共通教育 部 第2号	2008年3月	共著	

氏 名	近藤 雄一郎		学 位	学士 (生涯教育学) 修士 (教育学) 博士 (教育学)		
担当授業 科 目	体育原理					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	著書	アルペンスキー競技における技術戦術指導―初級者及び中級者を対象とした実証的研究―	中西出版	2013 年 9 月	単著	
	論文	教員養成課程大学における保健体育科教育法の指導について	北翔大学生涯スポーツ学部研究紀要 第7号	2016 年 3 月	共著	「評価」担当
	著書	スポーツの主人公を育てる体育・保健の授業づくり―指導案の基本とプラン集―	創文企画	2018 年 3 月	共著	第1部第2章「3 学習の場の考え方と作り方」52-55頁を竹田唯史氏と共同で執筆
	論文	体育授業におけるバドミントンのゲーム教材の検討：トリプルのゲームを対象として	北海道体育学研究 第54巻	2019 年 12 月	共著	「研究の立案・総括、授業実践、執筆責任者」担当
	論文	ベースボール型球技の技術的特質に関する一考察：ティーボール及びソフトボールを対象として	福井大学教育・人文社会系部門紀要 第6号	2022 年 1 月	共著	「研究の立案・総括、授業実践、執筆責任者」担当

氏 名	作田 文子		学 位	準学士		
担当授業 科 目	生涯スポーツ指導演習（体づくり運動）					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	著書	「運動ができる子どもに育てる 幼児期の体づくり」	一般社団法人子ども体づ くり協会	2021 年 12 月	単独	
	研究発表	「子どもの姿勢と運動」	日本コアコンディショニ ング協会	2015 年 9 月	単独	
	研究発表	「発達が気になる子の運動と 知識」	運動指導者向けに自主開 催発表	2017 年 3 月	共同	
	論文	子どもが楽しみながら意欲的に 取り組む「体づくり運動」の事例	北翔大学北方圏生涯スポ ーツ研究センター年報第 10 号	2020 年 3 月	共著	
	研究発表	幼少期の体づくり	一般社団法人子ども体づ くり協会 子ども体づく りテキスト	2020 年 7 月	共同	

氏 名	笹木 美幸		学 位	修士（教育学・発達脳科学）		
担当授業科目	肢体不自由者の心理・生理・病理					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共著の別	備考
	事例発表	自閉症スペクトラム障害の感覚調整に着目した早期介入の一例	北海道作業療法学会	2012 年	共同	
	研究発表	乳幼児期における歩行獲得までの運動の発達変異と感覚調整	第 30 回感覚統合学会研究大会	2012 年	共同	
	事例発表	感覚面からの介入が離乳食のすすめ方に影響した事例」～赤ちゃんサロンの経験から～	第 32 回日本感覚統合学会研究大会	2014 年	共同	
	研究発表	運動発達遅滞と感覚偏倚を持つ乳幼児の特徴と社会性の発達の傾向	日本赤ちゃん学会	2015 年	単独	
	研究発表	乳幼児期における感覚調整障害と社会性の発達との関連性について	第 50 回日本作業療法士学会	2016 年	共同	

氏 名	佐藤 淳一		学 位	博士(音楽)		
担当授業科目	器楽基礎演習Ⅰ, 器楽基礎演習Ⅱ, 器楽表現演習Ⅰ, 器楽表現演習Ⅱ					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共著の別	備考
	論文	研究論文『クロード・ドビュッシー《ラプソディ》を巡る諸問題に対する考察 -Elise Hall という淑女を讃えて-』	サクソフォニスト 第24号(日本サクソフオーン協会 発行)	2013年2月	単著	31-89 頁
	演奏	リサイタル『佐藤淳一サクソフォン・リサイタル「ライブ・エレクトロニクス!」』	トーキョーワンダーサイト本郷	2013年3月	単独	
	演奏	リサイタル『B→C 佐藤淳一 サクソフォン・リサイタル』	東京オペラシティ リサイタル・ホール	2015年3月	単独	
	演奏	リサイタル『佐藤淳一 サクソフォン・リサイタル with ライブ・エレクトロニクス』	札幌コンサートホール Kitara 小ホール	2017年3月	単独	
	演奏	リサイタル『佐藤淳一 サクソフォン・リサイタル フランス・エレクトロニクス音楽の周辺』	東京オペラシティ リサイタル・ホール	2019年12月	単独	

氏 名	佐藤 亮平		学 位	学士（生涯学習学） 修士（生涯学習学） 博士（教育学）		
担当授業 科 目	保健体育科内容構成論					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	著書	スポーツの主人公を育てる体 育・保健の授業づくりー指導案 の基本とプラン集ー	創文企画	2018 年 3 月	共著	第 2 章 2 節「子 どものつまづき とフィードバッ クについて」 (pp.48 - 51) を 担当
	学術論文	体育授業分析用アプリを用いた 教育実習指導に関する一考察 ー「Lesson Study Analyst for PE」活用の可能性 ー	宮城教育大学 情報活用能 力育成機構研究紀要 (1) : 9ー18	2021 年 3 月	共著	「結果」を担当
	学術論文	他者観察を用いた学習カード使 用の事例的研究 : 大学生を対 象としたバドミントンシング ルスゲームの学習について	北海道体育学研究 (55) : 41-52	2020 年 7 月	共著	「結果」を担当
	学術論文	体育授業におけるサッカー指導 の成果と課題ー2008 年から 2017 年の雑誌『体育科教育』の 実践に着目してー	宮城教育大学紀要 (55) : 219-225	2021 年 1 月	共著	「研究の立案・総 括、執筆責任者」 を担当
	学術論文	ベースボール型球技の競技構造 に関する一考察 : ソフトボ ールとティーボールを対象として	福井大学教育・人文社会系 部門紀要 (5), : 285-302	2021 年 1 月	共著	「考察」を担当

氏 名	澤田 悦子		学 位	学士		
担当授業 科 目	音楽実習Ⅰ，音楽実習Ⅱ					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	著書	保育者・小学校教諭を目指す人 のためのピアノ＆弾き歌い童謡 ～豊かな音楽表現のために～	圭文社	2020年3月	共著	P.18、19、23、 27、28、58、60、 64、65、68、110、 111、129、134
	著書	読譜力とピアノ演奏技術が身に つく小学校教諭・幼稚園教諭・ 保育士のための引き歌い唱歌・ 童謡曲集	編著者 澤田悦子 日本音楽著作権協会許諾	2020年4月	単著	
	共著	保育者・教員養成におけるピア ノ初心者「弾き歌い」指導法の 実践と課題-音楽リテラシー育 成のために-	北翔大学教育文化学部研 究紀要 第4号	2019年1月	共著	担当執筆掲載 頁:P.101-105、 114-116
	共著	鍵盤楽器と歌唱指導における動 画教材の活用の試み-遠隔講義 と自主学習での取り組みを通し て-	北翔大学教育文化学部研 究紀要 第6号	2021年1月	共著	担当執筆掲載 頁:P.63-66、 71-73
	共著	療育「表現」と小学校音楽科にお ける教師の指導技術向上に関す る一考察-動画の活用を通して	北翔大学教育文化学部研 究紀要 第7号	2022年1月	共著	担当執筆掲載 頁:P.196-19、 206-207

氏 名	柴 勤		学 位	文学修士		
担当授業 科 目	美術史					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	モンパルナスの芸術家村	バスキンとエコール・ド・ パリ展」図録 岡山県立美 術館 山陽新聞社	2010 年 7 月	共著	
	論文	小川原脩の世界	「美術の北大展」図録 北海道大学	2014 年 10 月	共著	
	論文	異邦人のパリ	「エコール・ド・パリ」展 図録 第 16 回共同巡回展 実行委員会	2015 年 8 月	共著	
	研究発表	マルク・シャガールル〜エコー ル・ド・パリのユダヤ人画家	北海道立近代美術館 美術講座 2018	2018 年 8 月	単独	
	研究発表	エコール・ド・パリの時代にマレ ヴナという画家がいた！	北海道立近代美術館 美術講座 2019	2019 年 7 月	単独	

氏 名	柴田 啓介		学 位	学士 (法学) 修士 (教育学) 博士 (教育学)		
担当授業 科 目	生理学					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	Comparison between two volume-matched squat exercises with and without momentary failure for changes in hormones, maximal voluntary isometric contraction strength and perceived muscle soreness	Journal of Strength and Conditioning Research	2021 年 11 月	共著	
	論文	Effects of prolonging eccentric phase-duration in parallel-back squat training to momentary failure on muscle cross sectional area, squat 1RM and performance tests in university soccer players.	Journal of Strength and Conditioning Research	2021 年 3 月	共著	
	著書	『筋肉研究最前線』	NTS 出版. 第 1 章第 5 節「伸張性筋活動による筋損傷とトレーニングへの応用」	2019 年 9 月	共著	
	報告書	筋肥大や筋力・パワー増強を目的としたレジスタンス運動が運動後の筋機能に及ぼす影響.	一般社団法人 ミズノスポーツ振興財団	2016 年 4 月	共著	
	総説	飽くなき向上を目指して：レジスタンストレーニングにおけるピリオダイゼーション (特集 ブレークスルーのために).	ブックハウス HD. トレーニング・ジャーナル, 36(2) 23-28	2014 年 2 月	単著	

氏 名	澁谷 俊彦		学 位	準学士（専攻科修了）		
担当授業 科 目	グラフィックデザインⅠ，グラフィックデザインⅡ					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	著書	第 3 回柴橋伴夫「安田侃と大理 石文化」ー柴橋伴夫が考察する 安田芸術の鼓動と宇宙観ー（単 著）	The Lecture Report of Sapporo Art Labo (SALA)2010.4-2012.3 サ ッポロアートラボ「サラ」	2012 年	単著	
	著書	第 10 回若菜彩人「表現とテク ノロジー、現実の拡張形」ー拡 張現実とアートの関わり、現状 認識とその未来形の模索ー	The Lecture Report of Sapporo Art Labo (SALA)2010.4-2012.3 サ ッポロアートラボ「サラ」	2012 年	単著	
	論文	絵画の境界線をめぐるインス タレーションの新展開」	北海道芸術論評第1号 北 海道芸術学会学会誌	2008 年12 月	単著	
	その他	「札幌文化奨励賞」受賞		2014 年		
	その他	「北海道文化奨励賞」受賞		2017 年		

氏 名	島方 晴康		学 位	音楽学士		
担当授業科目	器楽基礎演習Ⅰ，器楽基礎演習Ⅱ，器楽表現演習Ⅰ，器楽表現演習Ⅱ					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共著の別	備考
	指導歴	札幌大谷短期大学、後に大学、非常勤講師（ホルン、室内楽）		2003 年 4 月より		
	演奏歴	「室内楽のタベ」名寄市民文化センター		2018 年 1 月 21 日		金管五重奏とピアノ
	演奏歴	札幌啓明中学校 開校 70 周年記念吹奏楽部第 23 回定期演奏会		2017 年 10 月 8 日		ソロ演奏
	指導・演奏歴	ボスカンプ in 札幌（ホルンキャンプ）		2006 年ー2018 年		企画運営、指導と演奏
	演奏・企画運営	ホルンフェスティバル in 札幌		2013 年 9 月 22 日		企画運営と演奏

氏 名	白子 正樹		学 位	音楽学士 Kuensliche Ausbildung (ドイツ国立ケルン音楽大学の音楽学士)		
担当授業 科 目	器楽基礎演習Ⅰ, 器楽基礎演習Ⅱ, 器楽表現演習Ⅰ, 器楽表現演習Ⅱ					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共著の別	備考
	月刊誌連載	ワンポイントレッスン	音楽之友社・『バンドジャーナル』	2013 年 5 月 ～2014 年 4 月	単	
	自主演奏会	しらこ企画 クラリネットの室内楽		2017 年 12 月		ふきのとうホールで開催
	自主演奏会	しらこ企画 室内楽シリーズⅡ		2019 年 8 月		ふきのとうホールで開催

氏 名	白戸 達也		学 位	学士（生涯学習学）		
担当授業 科 目	器楽基礎演習Ⅰ，器楽基礎演習Ⅱ，器楽表現演習Ⅰ，器楽表現演習Ⅱ					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共著の別	備考
	論文	大学における器楽教育 その3 ～打楽器のための楽曲研究～	北翔大学教育文化学部研究紀要 第6号	2021年1月	共著	

氏 名	新堀 聡子		学 位	学士（音楽） ドイツ国家演奏家資格（ピアノ）		
担当授業 科 目	ピアノ基礎演習Ⅰ，ピアノ基礎演習Ⅱ，ピアノ表現演習Ⅰ，ピアノ表現演習Ⅱ					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	アクティブラーニングの視点から捉えたピアノ学習：教育学科音楽コースにおける「連弾、2台ピアノ」の学習事例を通して	北翔大学教育文化学部研究紀要 第2号	2017年1月	共著	
	論文	室内楽におけるピアノ演奏に関する一考察 - アンサンブル学習の読譜について -	北翔大学教育文化学部研究紀要 第7号	2022年1月	共著	
	演奏	新堀聡子ピアノリサイタル	札幌ふきのとうホール	2021年6月	単独	札幌市民芸術祭奨励賞受賞
	演奏	新堀聡子ピアノリサイタル	札幌ふきのとうホール	2019年11月	単独	
	演奏	新堀聡子ピアノリサイタル	札幌ザ・ルーテルホール	2016年10月	単独	

氏 名	須賀 朋子		学 位	学士 (文学) 修士 (特別支援教育学) 博士 (学術)		
担当授業 科 目	教育心理学 (幼・小)					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	著書	中学生へのドメスティックバイ オレンス予防啓発に関する研究	風間書房	2015 年 7 月	単著	
	著書	授業で活用できる高校生のた めのDV, デートDV 予防教育プロ グラム - CD 付	かりん舎	2017 年 6 月	単著	
	著書	保育士・教師がDV 被害を受けた 親子を理解するための本	かりん舎	2018 年 6 月	単著	
	著書	中学生・高校生のための暴力予 防教育プログラム	かりん舎	2020 年 1 月	単著	
	著書	面前DV, 虐待被害者の叫び	かりん舎	2020 年 4 月	単著	

氏 名	菅原 克弘		学 位	教育学士		
担当授業 科 目	作曲法					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	CD	公民館の歌「自由の朝」(山口晋 一作詞、下總皖一作曲) 混声合唱 と吹奏楽用の編曲作品	第40回全国公民館研究集 会東京大会記念CD	2018年11月		演奏:陣内麻友 美、小出あつ き、陣内直、中 原聡章、NMウイ ンドアンサン ブル
	編曲作品	「リ्यूトのための古風な舞曲 とアリア 第三組曲」(O. レスピ ーギ作曲) サクソフォン8重奏 用	ティーダ出版	2016年8月	単独	
	編曲作品発表	『楽劇「ラインの黄金」より』(R. ワーグナー作曲) 吹奏楽用	未出版	2018年8月 9月 12月		演奏:第63回 札幌地区吹奏 楽コンクール 金賞、北海道吹 奏楽コンクー ル銀賞受賞。/ 札幌吹奏楽団 第45回定期演 奏会。いずれも 札幌吹奏楽団 を指揮。
	編曲作品発表	HTB 開局50周年記念テーマソ ング「ハイタッチ」(Rihwa Ver.) 吹奏楽用	未出版 (HTB)	2019年1月 11月		演奏:札幌市消 防音楽隊 119 ニューイヤー コンサート 2019において Rihwa & 札幌市 消防音楽隊を 指揮/札幌吹 奏楽団第46回 定期演奏会に て札幌吹奏楽 団を指揮
	編曲作品発表	バレエ音楽「シンデレラ」より 「Introduction ～ Waltz ～ Midnight～Amoroso」(S. プロコ フィエフ作曲) 吹奏楽用	未出版	2019年8月 9月 11月		演奏:第64回 札幌地区吹奏 楽コンクール 金賞、北海道吹 奏楽コンクー ル銀賞受賞/ 札幌吹奏楽団 第46回定期演 奏会にて全曲 演奏。いずれも 札幌吹奏楽団 を指揮。

氏 名	鈴木 佳代		学 位	準学士		
担当授業 科 目	音楽実習Ⅰ，音楽実習Ⅱ					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	ピアノ学習初心者へのML システムを活用した指導法の実践その2ー音楽実習Ⅱの演習を通してー	北翔大学教育文化学部研究紀要 第3号	2018年1月	共著	pp. 287～299
	論文	保育者・教員養成におけるピアノ初心者の「弾き歌い」指導法の実践と課題ー音楽リテラシー育成のためにー	北翔大学教育文化学部研究紀要 第4号	2019年1月	共著	pp. 101～116
	論文	初等教育音楽科の鑑賞における指導の一考察ーミュージカル鑑賞を通してー	北翔大学教育文化学部研究紀要 第5号	2020年1月	共著	pp. 89～98
	論文	鍵盤楽器と歌唱指導における動画教材の活用の試みー遠隔講義と自主学習での取り組みを通してー	北翔大学教育文化学部研究紀要 第6号	2021年1月	共著	pp. 63～73
	論文	領域「表現」と小学校音楽科における教師の指導技術向上に関する一考察ー動画の活用を通してー	北翔大学教育文化学部研究紀要 第7号	2022年1月	共著	pp. 195～207

氏 名	相馬 和俊		学 位	教育学士		
担当授業 科 目	英語科概論, 英語科指導法					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共著の別	備考
	学術論文	小学英語辞典 (英和・和英辞典)の比較	北翔大学教育文化学部研究紀要 第7号	2022 年 1 月	共著	
	学術論文	小学校外国語科における児童によるルーブリック自己評価の有用性ー児童の意識調査からー	北翔大学教育文化学部研究紀要 第6号	2021 年 1 月	共著	
	学術論文	小学校英語 (外国語活動・外国語)における教員の不安軽減を図る効率的な学校内研修の在り方ー小学校教員の意識調査からー	北翔大学教育文化学部研究紀要 第4号	2019 年 1 月	共著	
	著書	英語好きな子に育つたのしいお話365	誠文堂新光社	2016 年 12 月	共著	担当執筆掲載 頁 : p62, p103, p212, p247
	研究発表	小学校外国語活動において児童はどの程度文字の補助を利用しているか	小学校英語教育学会 (JES)	2016 年 7 月	共同研究	

氏 名	高屋敷 亨子		学 位			
担当授業 科 目	生涯スポーツ（水泳・水中運動）					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	北翔大学水泳授業におけるス ポーツ専攻学生の水泳能力と指導 法	北翔大学生涯スポーツ学 部研究紀要 第7号	2016年3月	共著	pp. 73-78
	指導歴	江別市主催「水中運動教室」講 師（2003年～現在）				
	指導歴	NPO 北海道水中運動協会主催 「水中運動指導員」養成講習会 講師（2004年～現在）				
	指導歴	NPO 北海道水中運動協会の依頼 で安平町、赤平市、利尻富士 町、天塩町での水中運動教室、 着衣泳教室講師（2010年～現 在）				
	指導歴	ほのかスポーツクラブ 水泳水中運動指導（2014年7月 ～現在）				

氏 名	田川 芳紀		学 位	教育学士		
担当授業科目	生涯スポーツ指導演習（陸上競技） ， 生徒指導論(進路指導を含む)					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共著の別	備考
	論文	北海道高等学校における水泳授業について考える	札幌大学文化学部紀要 31	2015 年 3 月	共著	

氏 名	滝澤 真毅		学 位	修士 (教育学)		
担当授業 科 目	こども理解					
業 績 (最大 5 点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	著書	保育者論 [新版]	北大路書房	2014 年 2 月	共著	第 1 章 1 節, 第 3 章 4 節, 第 5 章 2-3 節担当
	著書	子どもの育ちを支える発達心理 学	朝倉書店	2013 年 1 月	共著	第 9 章「遊びの なかでの育ち」 担当

氏 名	多田 宏江		学 位	MA music performance、修士（生涯学習学）		
担当授業科目	器楽基礎演習Ⅰ，器楽基礎演習Ⅱ，器楽表現演習Ⅰ，器楽表現演習Ⅱ					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共著の別	備考
	論文	吹奏楽における表現活動の多様性に関する研究（１）	北翔大学生涯学習システム学部研究紀要 第13号	2013年3月	共著	pp.117～124
	論文	吹奏楽における表現活動の多様性に関する研究（２）	北翔大学生涯学習システム学部研究紀要 第14号	2014年3月	共著	pp.59～72
	論文	吹奏楽における表現活動の多様性に関する研究（３）	北翔大学生涯学習システム学部研究紀要 第14号	2014年3月	共著	pp.73～82
	論文	スクールバンド少年団活動の教育的意義と課題について		2020年3月	単著	修士論文

氏 名	堂徳 将人		学 位	学士（経済学）		
担当授業 科 目	教育原理					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	著書	「社会に開かれた教育課程を実現する高校」	学事出版	2019 年 12 月	共編著	
	著書	「高校生を主権者に育てる」	学事出版	2015 年 12 月	共編著	
	著書	「高校教育の未来」	学事出版	2012 年 12 月	共編著	
	論文	「デューイの教育思想を再考察する」	北海道師範塾研究紀要 第5号	2017 年 3 月	単著	
	論文	「移行期における教育課程経営上の課題と課題解決の方策」	北海商科大学論集第2巻 第1号	2013 年 2 月	単著	

氏 名	長尾 明也		学 位	教育学士		
担当授業 科 目	生涯スポーツ指導演習（バレーボール）					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共著の別	備考
	論文	学校教育全体で進める体力向上の取組」一なわ跳び活動を通じて、健康で豊かな心とたくましい体をつくるA小学校の取組一	北翔大学短期大学部研究紀要 第54号	2015年3月	共著	担当執筆掲載頁：pp1-12
	講演会講師	日本小学生バレーボール連盟北海道ブロック講演会にて講師を勤め、小学生バレーボール指導者の資質の向上に貢献した。	日本小学生バレーボール連盟主催	2015年7月		
	研究報告	小学校低学年児童におけるジャンプ遊びプログラム作成	北翔大学北方圏生涯スポーツ研究センター年報第7号	2017年3月	共著	担当執筆掲載頁：pp123-126
	研究報告	体育学習におけるアクティブ・ラーニングの視点を生かした授業研究	北翔大学北方圏生涯スポーツ研究センター年報第8号	2018年3月	共著	担当執筆掲載頁：pp39-51
	研究報告	運動プログラム実践園における幼児の体力及び運動能力の向上に関する研究	北翔大学北方圏生涯スポーツ研究センター年報第9号	2019年3月	共著	担当執筆掲載頁：pp45-49

氏 名	中澤 幸子		学 位	学士（教育学） 修士（教育学）		
担当授業 科 目	病弱教育					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	思春期小児がん患児の療養生活 を支える支援	山梨障害児教育学研究紀 要 8号	2014年2月	単著	
	論文	一般病床に長期入院している超 重症児の生活に関する一考察	小児保健研究第74巻 第5号	2015年9月	単著	
	論文	特別な支援を必要とする子ども と家族の支援に関する調査研究 －病弱特別支援学校在籍児の乳 幼児時期から青年期の困難の分 析－	浜松学院大学研究論集 第14号	2017年12月	共著	
	著書	特別支援教育概論	大学図書出版	2019年3月	共著	第4書「チーム 学校による特 別支援教育の 充実
	著書	幼児教育方法論	学文社	2019年4月	共著	第6章「子ども の発達と特性 を知る」担当

氏 名	中島 千佳		学 位	学士（スポーツ教育学） 修士（スポーツ科学）		
担当授業 科 目	野外教育実習					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共著の別	備考
	学術論文	Deep squat test に影響を与える身体的因子の検討	北翔大学北方圏生涯スポーツ研究センター年報 第9号	2019年3月	共著	
	学術論文	北海道内の女子大学生バスケットボールおよびバドミントン選手に対する月経に関するアンケート調査	北翔大学北方圏生涯スポーツ研究センター年報号 第10号	2020年3月	共著	
	学術論文	アルペンスキー高校生強化指定選手と日本代表ジュニア選手の身体組成および体力特性の比較ー体力測定とパフォーマンスの関連性の検討ー	トレーニング科学 第32号	2020年10月	共著	
	学術論文	疲労課題が慢性足関節不安定症に対する Side hop test 中の足関節バイオメカニクスに及ぼす影響	日本アスレティックトレーニング学会誌 第6号	2020年11月	共著	
	学術論文	慢性足関節不安定症に対する片脚つま先立ちを課題としたバランステストの有用性	日本アスレティックトレーニング学会誌 第6号	2020年11月	共著	

氏 名	永野 光一		学 位	芸術学士		
担当授業 科 目	ドローイング I					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	芸術の実践的表現方法に関する 研究 (2) 美術の表現方法／モチ ーフについての一考察 (2)	北翔大学生涯学習システ ム学部研究紀要 第14号	2014年3月	単著	
	受賞	第69回二紀展 文部科学大臣賞 受賞	一般社団法人 二紀会	2015年	単	
	受賞	第67回二紀展 宮本賞受賞	一般社団法人 二紀会	2013年	単	
	受賞	第43回二紀展 宮永賞受賞	一般社団法人 二紀会	1989年	単	

氏 名	中野 耕太郎		学 位	学士		
担当授業 科 目	器楽基礎演習Ⅰ，器楽基礎演習Ⅱ，器楽表現演習Ⅰ，器楽表現演習Ⅱ					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共著の別	備考
	論文	大学における器楽教育その2 トロンボーンのための楽曲研究	北翔大学教育文化学部研究紀要 第6号	2021年1月	共著	

氏 名	中村 恵		学 位	準学士		
担当授業 科 目	生涯スポーツ（水泳・水中運動）					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	北翔大学水泳授業におけるスポーツ専攻学生の水泳能力と指導法	北翔大学生涯スポーツ学部研究紀要 第7号	2016年3月	共著	
	論文	水泳授業におけるスポーツ専攻学生の水泳経験と泳力に対する意識	北翔大学生涯スポーツ学部研究紀要 第8号	2017年3月	共著	

氏 名	中山 章		学 位	学士 (薬学) 修士 (薬学) 博士 (薬学)		
担当授業 科 目	薬理概論					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	学校保健室備え付け医薬品に関する調査 ～札幌市内小学校におけるアンケート調査から～	札幌学校薬剤師会雑誌 vol. 48	2013 年 3 月	単著	
	論文	札幌市立小・中・高等学校における健康教育に関するアンケート調査	札幌学校薬剤師会雑誌 vol. 49	2014 年 3 月	単著	
	論文	アクティブラーニングにおける学習効果の視覚化と教育改善への取り組み	ICT 活用教育方法研究 Vol. 17	2014 年 11 月	共著	
	論文	札幌学校薬剤師会における薬物乱用防止教育の取り組み ～危険ドラッグリーフレット作成及び教育実践～	札幌学校薬剤師会雑誌 vol. 50	2015 年 3 月	単著	
	論文	小学校における学校環境衛生教育の実践について	札幌学校薬剤師会雑誌 vol. 52	2017 年 3 月	単著	

氏 名	西塚 拓海		学 位	臨床心理学士 臨床心理学（修士）		
担当授業 科 目	教育心理学					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	研究発表	高校生の学校適応における補償 方略の位置づけ	日本教育工学会	2015 年 9 月	共著	
	研究発表	事業場環境を反映した専用スト レスサー尺度の活用とストレス チェックのあり方	日本カウンセリング学会	2021 年 8 月	共著	
	研究発表	高校生のメンタルヘルスに及ぼ す認知的感情制御方略の役割	日本教育心理学会	2021 年 8 月	共著	
	論文	むちゃ食いをを行っている者が有 する心理学的要因 メタアナリ シスによる検討	臨床心理学	2015 年	共著	

氏 名	長谷川 由樹		学 位	学士（人文学）		
担当授業 科 目	生涯スポーツ指導演習（ダンス）					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共著の別	備考
	著書	ヒップホップのリズムで踊るグループ創作ダンス	平成25年度実例表現・ダンス資料集	2014 年	共著	
	論文	交流を主体とした「現代的なリズムのダンス」の学習モデルについて	北翔大学生涯スポーツ学部研究紀要第7号	2016 年 3 月	共著	
	学術論文	「現代的なリズムのダンス」の指導について	北翔大学生涯スポーツ学部研究紀要第11号	2020 年 3 月	共著	

氏 名	畠山 綾子		学 位	準学士		
担当授業 科 目	生涯スポーツ（水泳・水中運動）					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	水泳授業におけるスポーツ専攻 学生の水泳経験と泳力に対する 意識	北翔大学生涯スポーツ学 部研究紀要 第8号	2017年3月	共著	

氏 名	八條 美奈子		学 位	修士（教育学）		
担当授業 科 目	器楽基礎演習Ⅰ，器楽基礎演習Ⅱ，器楽表現演習Ⅰ，器楽表現演習Ⅱ					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	演奏会	「八條美奈子フルートリサイタル」開催	実行委員会主催	2010 年 9 月	単独	於：札幌ザ・ルーテルホール
	作品発表	作曲作品「Cheerful Morning!」	未出版	2013 年 10 月	単独	演奏会「フルートレボリューション from 札幌 Vol. 2」で初演
	論文	吹奏楽における表現活動の多様性に関する研究 (2) ～フルート四重奏曲の作曲を通して～	北翔大学生涯学習システム学部研究紀要 第 14 号	2014 年 3 月	共著	担当執筆掲載頁：pp. 59～72
	研究発表	「フルート音楽の新たな可能性を求めて」	北海道芸術学会	2016 年 11 月	単独	フルート五重奏による実演付き発表
	演奏会	「第 1459 回札幌市民劇場 八條美奈子フルートリサイタル～フルートの旅」開催	札幌市民芸術祭実行委員会他主催	2019 年 9 月	単独	於:Kitara小ホール

氏 名	平野 雅子		学 位	準学士		
担当授業科目	ピアノ基礎演習Ⅰ，ピアノ基礎演習Ⅱ，ピアノ表現演習Ⅰ，ピアノ表現演習Ⅱ					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共著の別	備考
	論文	ピアノ連弾教材に関する一考察—G. フォーレ『組曲 ドリー Op. 56』を題材に—	北翔大学短期大学部研究紀要 第 59 号	2021 年 3 月	共著	担当執筆掲載頁：pp. 83-94
	演奏	平野雅子ピアノリサイタル 神戸公演	神戸市・世良美術館	2015 年 8 月	単独	
	演奏	第 1357 回札幌市民劇場 平野雅子ピアノリサイタル	札幌ザ・ルーテルホール	2015 年 9 月	単独	札幌市民芸術祭奨励賞受賞
	演奏	シヨパン協会北海道支部主催「シヨパンの歌曲と室内楽の夕べ」	札幌コンサートホール Kitara 小ホール	2017 年 9 月	共同	
	演奏	ピリカ～北海道と沖縄の語りつがれる歌を求めて～	札幌ザ・ルーテルホール	2021 年 7 月	共同	

氏 名	福井 一之		学 位	教育学士		
担当授業 科 目	病弱者の心理・生理・病理					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	著書	病気や障害をもった子どもの教育制度	看護テキスト Nice 小児看護学Ⅰ総論（改訂 第4版） 南江堂	2022 年 1 月	共	第Ⅱ章4「子供の 教育と制度」
	著書	自立活動教諭の導入を振り返って	「レッツ特別支援教育」 ジアース教育新社	2013 年 4 月	共	担当執筆掲載 頁 p4～p5
	著書	居住地校交流の実践から小学校 に転校することとなった事例	「季刊 特別支援教育」 文部科学省	2015 年 6 月	共	担当執筆掲載 頁 p20～p23

氏 名	栢谷 隆男		学 位	芸術学士		
担当授業 科 目	音楽科教育法Ⅳ					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	著書	伝統音楽－アイヌ音楽	音楽之友社・高校生の音楽 2 指導の手引き	2014 年	共著	
	著書	伝統音楽－アイヌ音楽	音楽之友社・ON！2 指 導の手引き	2014 年	共著	
	論文	生涯学習につながる音楽鑑賞教 育の実践と課題－「音楽」が伝え られることは何か	北海道高等学校教育研究 会研究紀要 第51号	2014年3月	単著	
	連載	音楽授業でのリコーダーを考え る 木管リコーダーが育む豊か な「心」1～4	歌う！奏でる！プロジェ クト・季刊リコーダー第 12号～第15号	2014～2015年	単著	2014. 7, 2014. 1 0, 2015. 1, 2015 . 4
	連載	リコーダーよもやま話 1～ 41	歌う！奏でる！プロジェ クト・季刊リコーダー第3 号～第43号	2012年4月～ 2022年4月	単著	

氏 名	森 浩之		学 位	教育学士		
担当授業 科 目	教育実習事前指導					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	研究発表	指導と評価の一体化を図った保健の学習評価の在り方に関する調査研究	北海道・東北高等学校体育学科・コース連絡協議会	2016 年 6 月	共	
	研究発表	観点別評価法による体育授業の在り方に関する調査研究	北海道・東北高等学校体育学科・コース連絡協議会	2017 年 10 月	共	
	研究発表	主体的対話的で深い学びの視点を取り入れた体育授業	胆振管内高等学校保健体育研究会	2018 年 10 月	共	
	研究発表	ICTを活用した保健学習の研究	胆振管内高等学校保健体育研究会	2019 年 10 月	共	

氏 名	八子 直子		学 位	教育学士		
担当授業 科 目	絵画Ⅱ					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	著書	70 年新生する全道展	全道展 70 周年記念企画展 冊子	2015 年	共著	
	著書	つながろう展	つながろう展リーフレッ ト (まちづくり会社)	2019 年	共著	
	著書	中日韓国国際交流美術展	黒龍江省美術館図録	2018 年	共著	
	著書	2+2 北海道・光州美術交流展	2+2 北海道・光州美術交 流展 2 0 1 8 実行委員会 図録	2018 年	共著	
	著書	第 29 回道銀芸術文化奨励賞受賞記念 八子直子展一回顧述一	記念個展リーフレット (道銀文化財団)	2020 年	単著	

氏 名	山崎 正明		学 位	修士（教育学）		
担当授業 科 目	幼児と環境, 保育内容（環境）, 美術科教育法Ⅰ, 美術科教育法Ⅱ					
業 績 （最大5点まで）	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	著書	中学校美術 指導スキル大全	明治図書	2022 年 5 月	共著	編集責任者
	著書	中学校 美術の授業がもっとう まくなる 50 の技	明治図書	2019 年 10 月	単著	
	著書	令和3年度版 中学校美術教科 書 「美術1」 「美術2、3上」 「美術2、3下」	光村図書出版	2020 年 3 月	共著	
	論文	「保育内容（環境）」における 「自然との関わり・生命尊重」 に関する講義のあり方	北翔大学教育文化学部研 究紀要 第3号	2018 年 1 月	単著	
	論文	「幼児が自然と関わりを通して 学ぶ」 ことについての教員養成 課程の講義のあり方	北翔大学教育文化学部研 究紀要 第2号	2017 年 1 月	単著	

氏 名	吉泉 善太		学 位	学士（音楽教育ピアノ専攻） ドイツ国家演奏家資格（ピアノ専攻）		
担当授業 科 目	ピアノ基礎演習Ⅰ，ピアノ基礎演習Ⅱ，ピアノ表現演習Ⅰ，ピアノ表現演習Ⅱ					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共著の別	備考
	学術論文	コンコーネ 50 番 Op. 9ーピアノ伴奏学習教材としての有益性について	北翔大学教育文化学部研究紀要 第 6 号	2021 年 1 月	共著	pp. 41-52
	演奏会	ピアノリサイタル（バッハ、メンデルスゾーン、シューマンによるプログラム）	札幌ふきのとうホール	2018 年 9 月		
	演奏会	室内楽コンサート（ヘンデル・ハイドン、リスト、フランクによるプログラム）	札幌ふきのとうホール	2019 年 8 月		

氏 名	吉澤 正伸		学 位	教育学士		
担当授業 科 目	生涯スポーツ指導演習(武道)					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	体育授業における武道(柔道)の 在り方	北翔大学生涯スポーツ学 部研究紀要 第7号	2016年3月	共著	
	論文	アクティブ・ラーニングを取り 入れた保健体育科教育法につい て：授業コンサルテーション の実施により	北翔大学生涯スポーツ学 部研究紀要 第8号	2017年3月	共著	
	論文	アクティブラーニングと学生の 授業評価を取り入れた保健体育 科教育法の展開について	北翔大学生涯スポーツ学 部研究紀要 第9号	2018年3月	共著	

氏 名	吉田 耕一郎		学 位	教育学士 教育学修士		
担当授業 科 目	こども理解					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	幼稚園間の学び合いの検証	北見地方私立幼稚園連合 会研究集録 第27号	2016年7月	単著	
	研究発表	認定こども園移行に伴う様々な 取り組みを探るⅠ	日本保育学会	2017年5月	単独	
	研究発表	未満児の発達に沿った保育援助	幼児教育実践学会	2018年8月	単独	
	研究発表	研究者との協働を活かした園内 研究(1)遊びの場の実態把握と アセスメントシートの作成	日本保育学会	2019年5月	単独	
	研究発表	主体的・対話的で深い学びを目 指して	幼児教育実践学会	2019年8月	単独	

氏 名	吉田 聡美		学 位	学士（人間学） 修士（人間学）		
担当授業 科 目	スポーツ心理学					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	研究発表	Examination of Rapid Correction of Weightlifting Techniques using Old Way/New Way Focused on the Stability of Correction and Psychological Chang	アジア南太平洋スポーツ 心理学会	2014 年 8 月	共著	
	著書	スポーツメンタルトレーニング 教本	日本スポーツ心理学会編	2016 年 12 月	共著	5 章コラム 7 章 6 担当
	研究発表	新旧対処法による社会人選手の 動作修正の試みー習慣化動作の 修正に着目してー	日本スポーツ心理学会	2017 年 11 月	共著	
	著書	基礎から学ぶスポーツ心理学 改	中西出版	2020 年 4 月	共著	6 章 7 章 10 章 13 章 14 - 3 章, キーワード担 当
	研究発表	Old way / new way development and athlete's autonomous learning in sports competitions: Possibility of fusion of old/way new way and self regulated learning	2020 横浜スポーツ学術会 議	2020 年 9 月	共著	

氏 名	吉田 繁		学 位	学士 (保健衛生学) 修士 (医科学) 博士 (医科学)		
担当授業 科 目	微生物学 (免疫学を含む)					
業 績 (最大5点まで)	著書・論文 等の別	タイトル	出版社・冊子名	発表・発行年月	単・共 著の別	備考
	論文	Trends in transmitted drug-resistant HIV-1 and demographic characteristics of newly diagnosed patients: nationwide surveillance from 2003 to 2008 in Japan.	Antiviral Res	2010 年 1 月	共著	
	論文	Sensitive assay for quantification of hepatitis B virus mutants by use of a minor groove binder probe and peptide nucleic acids.	J Clin Microbiol	2010 年 12 月	共著	
	論文	Involvement of an NKG2D ligand H60c in epidermal dendritic T cell mediated wound repair.	J Immunol	2012 年 4 月	共著	
	論文	NKG2D Triggers Cytotoxicity in Murine Epidermal gammadelta T Cells via PI3K-Dependent, Syk/ZAP70-Independent Signaling Pathway.	J Invest Dermatol	2014 年 2 月	共著	
	論文	Japanese external quality assessment program to standardize HIV-1 drug-resistance testing (JEQS2010 program) using <i>in vitro</i> transcribed RNA as reference material.	AIDS Res Hum Retroviruses	2015 年 3 月	共著	